

2015年信教の自由と平和を求める2.11集会

# 「悪と愛について」

2015年の年頭に「平和な世界を実現すること」を祈りました。

しかしながら、世界には「テロ」、経済の不均衡という暗い闇があり、「心の平安」が得られない状況にあります。さらに、宗教の名のもとに暴力が行使され人命が損なわれる事件も起きています。この状況のなかで、「キリスト者の使命は何かと」思い悩みます。

このたび、姜尚中先生が講演をお引き受け下さり、感謝です。先生は言われます。

「今回のパリでの凄惨なテロだけでなく、私たちの世界の中に遍在しているように思える悪の問題を、キリスト者はどう捉え、如何にして神の愛の意味に目覚めたらいいのか、若干、私の思うことを述べたいと思います。」

この講演が私どもの良き糧となるものと信じます。

埼玉地区社会委員会 委員長 本間一秀

**2015年 2月11日 (水・休日)**

9:00 受付 10:00 礼拝  
10:20 講演  
12:00 閉会

**講師 姜尚中氏 (聖学院大学学長)**

**場所 聖学院大学チャペル**



(宮原駅より徒歩15分、日進駅より徒歩15分)

埼玉県上尾市戸崎1-1 (048-781-0925)

駐車場はありません。宮原駅より送迎バスあり。

**会費 500円**

姜尚中(カン・サンジユン) Kang Sang-jung

1950年、熊本県熊本市に生まれる。国際基督教大学准教授、東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授などを経て、現在聖学院大学学長、東京大学名誉教授。

専攻は政治学、政治思想史。テレビ・新聞・雑誌などで幅広く活躍。

主な著書に『マックス・ウェーバーと近代』、『オリエンタリズムの彼方へ』、『ナショナリズム』、『東北アジア共同の家をめざして』、『増補版 日朝関係の克服』、『在日』、『姜尚中の政治学入門』、『ニッポン・サバイバル』、『愛国の作法』、『悩む力』、『リーダーは半歩前を歩け』、『あなたは誰？私はここにいる』など。

共著に『グローバル化の遠近法』、『ナショナリズムの克服』、『デモクラシーの冒険』、『戦争の世紀を超えて』、『大日本・満州帝国の遺産』など。編著に『在日一世の記憶』など。小説『母一オモニー』、『心』を刊行。最新刊『心の力』。

埼玉地区社会委員会主催 (問合せ先Tel048-251-6039本間)